

むらさきそう

12月号

(住所) 西東京市南町 6-9-37

(電話) 042-462-2811

カラー版はホームページで

URL <http://www.nishitokyo.ed.jp/j-tanashi/>

利他の心とSDGs

校長 山本一幸

長い2学期もようやく終わりました。終業式では稲盛和夫さんの言葉を紹介しながら、この状況の中では自分のことだけ考えるのではなく、他の人のためになることをしているかどうかを意識することが大切だという話をしました。

12月から始まった3年生の面接練習では、ほぼ全員がSDGsの目標の達成のために自分が心がけること、他の人に呼び掛けたいことについて自分の考えを述べるできていました。総合的な学習の時間で取り組んできたことの成果だと思います。今後は、これまで学校で学んできたことをこれからの生活にどう生かしていくか、さらにこれからどんなことを学んでいきたいかを考え、言葉にまとめておくことが大切です。

さらに、来年にむけては「あなたのDXは？」と質問したいです。SDGsという言葉を見聞きするようになり始めて朝礼で紹介したのが2年前。今年はDX=デジタルトランスフォーメーションです。学校もGIGAスクール構想を基に様々な変化を迎える年になると思います。生活や学習の中で、どんなところで活用していけるでしょうか？自分自身もなにかついていかななくては思う年末です。

最後に、市内中学校で一番高い人口密度（総敷地面積/生徒数でも、総床面積/生徒数でも）感染防止のためには最も条件の悪く、日々のうがい手洗いが徹底され、無事に2学期を終えることができたのはご家庭のご協力のおかげだと深謝いたします。行事の中止や変更も多く、ご心配をおかけすることも続くと思いますが3学期もよろしく願いいたします。

☆ 生徒の様子 ☆

《田無小学校との小中連携》

今年度予定していた小学生の「部活動の体験」や「中学校の見学」「小中共同での清掃活動」などは全て中止になってしまいました。その代わりに田無小、芝久保小、上向台小に生徒会だよりを送り、掲示していただいています。田無小学校では玄関入ってすぐの所にきれいに掲示していただいています。



税の作文受賞者

東京国税局管内納税貯蓄組合連合会優秀賞	3年C組	M	Kさん
一般社団法人東村山青色申告会会長賞	3年A組	R	Nさん
西東京市租税教育推進協議会会長賞	3年A組	M	Yさん

税の標語

西東京市長賞	3年B組	N	Kさん
--------	------	---	-----

3年生の面接練習をやっています

副校長 久山 洋介

毎年恒例の3年生の面接練習を校長先生と分担して行っています。普段生徒と直接接する機会が少ない私にとっては、大変だけれど楽しい時間になっています。

まず、今年の3年生と接していると思うことは「しっかり者が多いな」ということです。入退室の挨拶もしっかりできて、言葉もハキハキしている生徒が目立ちます。こちらの問いに対して「はい」と返事をしてから答えると、大変印象が良く、それができている人もたくさんいました。また、「コロナ禍で困ったこと」や「SDGsの項目で関心が高いこと」というような問いに対してもスラスラと答えられています。SDGsについては、総合的な学習の時間で取り上げ、発表をただけあって、しっかりとした内容を話せています。「〇番の『〇〇〇〇』について関心があります。』と正式名称を使って言えるといいですね。

一方、自己PRや志望理由についてはもうひと工夫が必要です。特に志望理由では「設備が整っている」「英語教育や大学進学に力を入れている」といった、どこの学校にでも当てはまってしまうような理由を上げている生徒が多いです。また、部活のことだけで話が終わってしまう生徒もいました。高校生になって、さらに勉強をしていくわけですから、まずはその高校の教育目標などにも触れながら学習面での目標を志望理由に入れてもらいたいものです。3学期に面接練習を控えている生徒は参考にしてください。

年が明けるといよいよ本番です。今まで自分がやってきたことを信じて、まずは心身の健康管理に努め、ベストの状態です試験に臨めるよう頑張ってください。応援しています。



2年スポーツ大会

待ちに待った学年での大きな行事。練習期間から本番を楽しみにする声が多く聞こえていました。当日は、天候にも気候にも恵まれ、最高のコンディションで本番を迎えることができました。数年ぶりに復活した競技「綱引き」は、クラス全員が一丸となって声を掛け合う姿勢が印象的でした。そして、一中初(?)今年度、新たに導入された競技「フリスビーキャッチ」では、練習中から思わぬ才能を発揮する人たちがたくさんいました。中盤で行われたクイズ大会は、学校クイズに加え、先生方のPK対決などもあり大盛り上がりでした。1か月以上

も前から準備を重ねてくれた実行委員会たちが中心となり、全員で最高の行事を創り上げることができました。

(2学年体育科 中村)

1年スポーツ大会

「競争」から「共創」へ
例年とは異なり、学年ごとの開催となったスポーツ大会でしたが、大きな怪我もなく終えることができました。当日まで、実行委員が中心となってクラスをまとめ、行事を盛り上げてくれました。この行事を通じて互いに認め合い、学年が1つになれた一日でした。生徒は大きく成長してくれました。「他者を思いやること」、「協力すること」、「全力で行うこと」、の素晴らしさを学ぶことができたのではないのでしょうか。

今回の学びを今後の学校生活の中で活かしてほしいと思います。



(1学年体育科 橋本)